

三崎高校は地域と共に成長し続けています

- 文部科学大臣表彰優秀教職員組織 (平成28年度)
- 文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」指定校認定 (令和元年度～令和3年度)



新しい価値の創造、コミュニティを支える人材の育成、地域課題の解決に向けた探究的な学びを、各教科・科目や総合的な学習(探究)の中で実施。それらを相互に関連させ、教科等横断的な学習を行い、体系的・系統的に位置付けたカリキュラム等を開発。三崎高校は高校の魅力化の取組として、地域活性化への持続的な貢献、地域の担い手の育成等を目的とした活動に力を注いでいます。

たく



学校設定科目『未咲輝学』新設!

地域課題を発見し、解決するという活動を通して、判断力やコミュニケーション能力などの力を身に付けさせるとともに地域への愛着を高めさせる。将来、それぞれが故郷に戻り、暮らしていくことを考えさせる活動に取り組むことで、「持続可能なまちづくり」を行うことのできる、地域リーダーとなる生徒を育てることを目的として新設しました。



伊方町運営の公営塾

三崎高校魅力化プロジェクトの一環として、伊方町運営の「公営塾」を学校内で開設しています。町内唯一の高校である本校生徒を対象に、生徒一人ひとりに応じた学習支援や高校での授業と連動した指導を実施。それらの相互作用により学力を向上させ、より高いレベルでの進路実現を図ることを目的としています。(月額 3,000円)



公営塾の講師は、現在5名(他県・公民担当の辻、数学担当の渡辺、英語担当の神宮、理科担当の関本、国語・小論文担当の廣橋)、マレーシアやイタリアに在住経験があったり、博士号を取得していたり個性豊かな講師陣が、経験を活かして個々人の関心に応じた学力向上を支援します。

四国の最西端にある高校



四国の最西端・愛媛県伊方町にある佐田岬半島は、西南西に約40kmにわたって伸びた日本一細長い半島。独特な地形(リアス式海岸や長い砂浜等)が生み出す自然は四季を通じて様々な表情を見せてくれます。三崎高校はそんな場所にあります。



One Young World 日本代表に選出されました

外に目を向ける。そして、初めての挫折。

私は三崎高校で無二の経験を積むことができました。「せんたん部」として活動する中で多くの方々と関わり、内向的だった自分を成長させることができました。同時に自分が持つ可能性に気づき、興味があることに挑戦することを恐れないようになりました。そして、三崎高校での三年間で最大の挑戦が「One Young World」への参加です。世界各国の活動家や起業家のスピーチを聞き、世界各国の優秀な若者たちと議論を交わすことは非常に刺激的であり、私に国際性という視点を与えてくれました。一方で、己の未熟な英語力で深い議論を展開することは困難であり、最大の挫折を経験した挑戦でもありました。私は現在、大学で国際政策について学んでいます。全国から優秀な人材が集まる場ですが、三崎高校で得た経験はそのような場でも引けを取らずに通用します。自分の可能性を信じて三崎高校で挑戦してみませんか。(竹内 琉翔)



One Young World (以下OYW)は2009年にイギリスで設立された、世界各地の若者がポジティブな変革を起こすための継続的な結びつきに力を付与する非営利の組織です。グローバル及び国内企業、NGO、大学の先進的な団体に所属する若者にOYWのカウンセラーとして活動する世界の指導者たちが加わり、毎年一度のサミットを開催しています。昨年、イギリスのロンドンで開催されたこのサミットに、日本代表団唯一の高校生として本校生徒が参加させていただきました。未来は変えていける、次はあなたの番です。

入学時に地域振興券50,000円分を支給

補助制度について

バス通学生補助

スクールバスの運行費用を全額補助 (保護者負担なし)

寄宿舎生補助

寄宿舎費月額30,400円のうち15,000円を補助 (令和2年度現在)

三崎高等学校
教育振興会